



きさらづ

市議会だより

平成16年11月1日

第85号

編集・発行 / 議会広報特別委員会
.0438(23)7111

http://www.city.kisarazu.chiba.jp/gikai/



木更津舞尊

9月定例会

平成十五年度木更津市歳入歳出決算の 認定についてなど 17議案を可決

九月市議会定例会は、九月七日から二十七日までの二十一日間の会期で開かれました。今定例会では、平成十五年度木更津市歳入歳出決算の認定について、地方分権推進のための「国庫補助負担金改革案」の実現を求める意見書に関する発議案など合計十七議案が審議され、可決・認定・同意されました。また、十人の議員が一般質問（個人質問）を行いました。

本会議の経過

初日 9/7

今定例会の会期を九月二十七日までの二十一日間と決定した後、例月出納検査の結果等に関する諸報告が行なわれました。次に、市長提出議案十二件（議案第54号、議案第65号）と請願一件及び陳情四件が上程され、提

案理由の説明などが行われました。

この後、三人の議員が市政に対する一般質問を行い、市当局の見解や方針などを質しました。

2日目 9/8

四人の議員による一般質問が行われました。

3日目 9/9

前日に引き続き、三人の議員による一般質問が行われ、質問終了後、決算関係議案二件及び新規条例関係議案一件と請願一件について大綱質疑が行われま

紙面ガイド

1面	本会議の日程と経過
4・3・2面	一般質問と答弁の概要及び委員会のつごき
5面	意見書内容及び請願と陳情の提出方法
6面	議案などの内容と議決結果

最終日 9/27

続いて、決算審査特別委員会を設置し、委員の選任を行いました。その後、議案三件並びに請願一件及び陳情四件を、次のとおり所管委員会へ付託することとしました。

総務企画消防常任委員会：陳情一件（第5号）

経済環境常任委員会：議案一件（第60号）

土木都市水道常任委員会：請願一件（第4号）陳情三件（第6号、第8号）

決算審査特別委員会：議案二件（第59号、第65号）

9月定例会の日程

日程	議事の内容
9月 7日(火)	本会議（諸報告 議案等上程 一般質問）
9月 8日(水)	本会議（一般質問）
9月 9日(木)	本会議（一般質問 議案等の大綱質疑 決算審査特別委員会の設置 ・議案等付託）
9月10日(金)	常任委員会（総務企画消防 経済環境）
9月13日(月)	常任委員会（教育市民福祉 土木都市水道）
9月14日(火) ～16日(木)	決算審査特別委員会
9月27日(月)	本会議（議案等審議 諸報告 追加議案上程・審議 発議案上程・審議）

次に、付託省略議案（議案第54号、第58号）及び議案第61号、第64号）が審議され、いずれも原案どおり可決・承認されました。最後に、市長提出の追加議案三件（議案第66号、第68号）、意見書の提出に関する発議案二件（発議案第8号、第9号）が上程され、提案理由の説明が行われ、委員会付託を省略し審議した結果、いずれも原案のとおり可決・同意され、九月定例会の全日程を終了しました。

9月定例会 一般質問と答弁の概要

個人質問 10人

9月定例会では、10人の議員が市政に対する一般質問を行い、大綱38点・110項目にわたり市当局の見解や方針などをたしました。

紙面には、各議員の質問趣旨(大綱)と、質問議員が選択した大綱1点について質問と答弁の概要を、掲載しました。

なお、本会議の全容を記録した会議録は、行政資料室・図書館・公民館などで閲覧することができます。また、インターネットによる、検索・閲覧も可能です。

山形 誠子 議員

介護保険の改善 地震対策
学校と通学路の安全対策
潮浜スポーツセンターの存続を

学校と通学路の安全対策

問 通学路での不審者による事件の防止のため、学校近隣の企業、商店に、子ども110番の家のステッカーの貼付と協力を教育委員会から要請したらどうか

答 通学路の不審者対策については、子ども110番の家(何かあったときに逃げ込む家)として二千軒以上(一般家庭・自営業者・郵便局など)の協力をいただいている。また、地域やPTAの協力を得て、登下校時の安全確保やパトロールの実施を図っている。



新宿歩道橋

各学校が家庭、地域と積極的に連携を取って取り組んでおり、教育委員会としても支援していききたい。

問 全小・中学校の通学路の整備・点検を行っているか。
特に、西清小学校通学路の整備と第一小学校通学路の新宿歩道橋(老朽化による問題)

答 西清小学校通学路の整備については、通学路が県道木更津富津津線であり、歩車道区分の未整備箇所の整備について、道路管理者である千葉県に対応を要している。
第一小学校通学路である県道木更津富津津線に設置されている新宿歩道橋については、管理者である千葉県が、定期点検等を行い、適正な維持管理に努め、劣化等が確認されたときはその都度補修を行っている。なお、設置後三六年が経過し、安全確保について県に要望していききたい。

大村 富良 議員

ちば地域福祉新構想について
金田高速バスターミナルについて
消防行政について 教育行政について
「風力発電フィールドテスト事業」について

金田高速バスターミナルについて

問 金田高速バスターミナルの工事は間もなく着工かと思うが、バスターミナル待合所及び駐車場の工事工程

と供用開始時期について伺いたい。
また、利用者の利便性に考慮した、バス待合所、駐車場、トイレなどの施設整備をどのように行うのか

答 金田高速バスターミナルのバス待合所及び駐車場の供用開始

貫 一義 議員

本市行財政運営の諸課題について
地域活性化の方策について 本市の健康・医療行政について
盤洲干潟の保全について

本市行財政運営の諸課題について

問 本市の財政状況を把握する資料として、「木更津市の財政が危ない!」という内部文書があるが、それについて説明願いたい。
また、今後の財政運営について、危機的な状況にある今こそ、地域間競争を生き残るため攻めに転じ、社会資本形成に投資すべきと考えられるがいかがか

答 「木更津市の財政が危ない!」については、現在策定中の行財政改革プランの基礎資料としてまとめたも
時期は、平成十七年四月としていたが、少しでも早期に供用開始を図る必要があるところから、盛土工事を六月に完了し、施設工事完成を平成十六年十二月上旬とし、年内供用開始を目標に準備を進めている。
施設については、駐車台数一六九台(面積約五千四百平方メートル)の駐車場を整備する。駐車場は、アクアライン側道からの利用になると想定されるので、側道に利用者のための満車・空車表示機の設置を考えている。また、待合所は、木造平屋建て約十五坪で、休憩用いす二七脚を設置し、雨よけフード(シェルター)約二五坪と一体的に配置する。トイレの整備については、バス利用とわくわく市場利用の相乗効果を生み出すよう、わくわく市場にトイレ供用の受け入れを基本的



金田高速バスターミナル

西 勝義 議員

介護予防サービス拠点づくりについて
乳がん、前立腺がん検診の推進について
過去の提案事項の進捗確認
市民にやさしい市政

過去の提案事項の進捗確認並びに市民にやさしい市政

問 二〇〇〇年十一月に交通バリアフリー法が施行され、鉄道の駅にエレベーターの設置が進んでいる。バリアフリー法では、自治体負担が、設置費用の三分の一で済むわけだが、本市の取り組みについて伺いたい

答 平成十二年度に、交通バリアフリー法に基づき、高齢者、身体障害者を始めすべての利用者に対し、移動の円滑化を図るため、木更津駅自由通路にエレベーターを設置した。

問 本年七月の参議院選挙でもそうであったが、投票所によって土足不可のところがある。高齢者などは靴の脱着が容易でない人も多い。全三九投票所のうち、何箇所が土

足不可なのか。改善の必要があると思うが、今後はどうするのか

答 全投票所三九箇所のうち、土足不可の投票所は二三箇所である。平成十五年には土足可の投票所が十二箇所、本年七月の選挙では十六箇所となった。今後はさらに、市立小・中学校の九箇所でも土足のままで投票できるように改善したいと考えている。この他、置敷きの三施設を除く十一施設についても、施設管理者の承諾が得られるよう努めている。

白坂 英義 議員

行政改革(ＩＴ)への取り組みについて
防災行政について
企業誘致について

防災行政について

問 防災訓練は、災害に対する確に行動するため、また、事前準備の点検、検討を行うためのものであるが、本市(学校、自主防災組織等を含む)では、どのような防災訓練を行っているのか

答 本市では、昭和五五年から隔年で、大規模自然災害に備え、防災関係機関と連携し、地域住民と一体となつた総合防災訓練を実施している。訓練は、市内全域での大規模地震災害を想定し、予知対応型訓練と発生対応型訓練の二種類となっている。参加団体は、訓練開催地の自主防災組織、学校の教職員及び生徒、公的公益機関の団体である。また、学校単位での避難訓練も実施している

問 防災訓練には、

いくつかの種類の訓練があるが、個別実動訓練や総合防災訓練は、実効性や内容に問題があると指摘されている。一方、図上訓練は、参加者が地図を使用し、災害発生後の応急対応について、時系列的にシミュレーションする実践的な訓練で、現在盛んに取り入れられている。本市ではこの訓練を取り入れる考えは



橋口 武信 議員

市長の政治姿勢について
「地域福祉活動計画」の策定について
犯罪防止の取り組みについて

教育行政について

問 特別支援教育の対象となる、学習障害児、注意欠陥多動性障害児、高機能自閉症児等は、市内小・中学校に何人いるのか

また、現在どのような方法で指導し、今後どのようにするのか

答 特別支援教育の対象となる児童・生徒は、小学校で一五八名、中学校で二八名である。現在の指導方法は、特殊学級と通常学級の交換授業や交流学習を行った、個別指導のためのチームティーチングや放課後学習を実施している。今後は、特別支援教育への理解を深めるため教職員の研修を実施したり、養護学校からの支援や巡回指導員との連携を図るとともに、各学校に校内支援委員会を組織し、支援体制を整備したい。

問 特別支援教育は、専門的な指導者により、適切なカリキュラムのもとに指導が行わなければならないが、県教育委員会の教員に対する研修体制

はどのようなになっているのか

答 県教育委員会では、各学校に一名配置されている特別支援コーディネーターを対象に、研修会を実施している。この研修会は、今年度から三カ年かけて、全コーディネーターに対して実施する計画である。しかし、コーディネーター以外の教員に対する研修は、今年度は開催されていない。今後は、研修会の開催とともに、専門的指導者、教員の配置を県教育委員会に要望していきたい。

佐藤 多美男 議員

教育をめぐる諸問題について
無駄づかい検証 第2弾
アカデミアパーク隣接地への残土埋め立て計画について
交差点の右折信号の設置

アカデミアパーク隣接地への残土埋め立て計画について

問 アカデミアパーク隣接地への残土埋め立て計画の概要について伺いたい

答 千葉県土砂等の埋め立て等に関する指導指針(県指導指針)第二条に基づき事前計画書では、事業の位置は木更津市かずさ鎌足三丁目地先となつている。面積は約八万三千平方メートル、搬入予定の残土の量は、約七

五万立方メートルである。事業の実施期間は、平成十九年五月三十一日までとなつており、完了後は造成森林にするとなつている。

問 地区住民やアカデミアパークまちづくり協議会の合意は得られているのか。また今後、市はどう対応するのか

答 県指導指針第三条に基づき、市は矢那



アカデミアパーク

飯田 喜代子 議員

公職にあるものから受けた提言・要望等に対する扱いについて
保健福祉政策について
就農希望者支援について

保健福祉政策について

問 千葉県において地域福祉支援計画が策定され、今後の進め方が始めて示されたところである。そこで、本市の地域福祉計画の策定に当たり、地域で活動している自治会、老人クラブ、社会福祉協議会、NPOなど、幅広い組織、団体、個人が地域の課題を出し合っ、解決策を検討するフォーラムの手法を取り入れる考えはあるのか

答 県の支援計画の中では、地域福祉の推進体制として、地域フォーラムの場を活用して地域住民、団体の総合力によって、地域の福祉力を高めていくことが大変重要であると提案されており、それを参考にしたいと考えている。

問 地域福祉計画の策定に向けて、市民参加の観点を入れたスケジュールを伺いたい

答 市民参加の観点を入れたスケジュールについては、策定方法やスケジュール等を含め、策定の具体的なこと

金井 珠美 議員

子育て支援計画について
環境政策について
固定資産評価替えについて

子育て支援計画について



青空クラブ

問 厚生労働省の補助事業として、託児、子どもを預けるのではなく、親子でいつでも気軽に遊べる場をつくる、つどいの広場事業というものがある。ベビーカーを押していける距離とい

うことで、中学校区に一つずつを目標に計画を進めている。本市では、空き店舗、公共施設、空き教室など、利用可能な場所が多数あるが、これらを利用して開設が可能だと考え

るが、いかがか

答 つどいの広場事

荻野 一男 議員

「アクア木更津ビル」に木更津版「こどもの城」は可能か
田園風景に馴染まないタンクローリーと高圧ガスタンク
最近の新聞等報道による教育問題に関する件

「アクア木更津ビル」に木更津版「こどもの城」は可能か

問 アインスピルがアクア木更津としてリニューアルオープンしたが、四階・五階が現在空きフロアと聞いている。そこで、空きフロアに東京にある青山劇場とビルを共有している児童福祉施設「こどもの城」のような総合児童福祉施設を設置したら、国策である少子化対策、子育て支援事業に大きな役割を果たすと考えるが、市の考えはどうか。

答 総合児童福祉施設での総合児童福祉施設は、他国の空き施設等を利用して実施する考えはないのか

問 商業ビルとしての再生を目指して取り組んでおり、四階及び五階の空きフロアについても、できるだけ早期のオープンを目指し、テナント誘致に努めていると伺っている。

また、総合児童福祉施設設置については、東京の「こどもの城」は国立の施設であり、地方版になると、いわゆる福祉部門では児童館ということになる。アクア木更津ビル内において不可能であっても、この施策は国が最重要施策と考える少子化対策に合致することであるのか

問 検討するというのが、具体的にどういことなのか伺いたい

また、第二三か年プランにこれからの子



アクア木更津ビル

業については、次世代育成地域行動計画の特定十四事業に指定されているので、この中で検討していきたいと考えているところである。

問 検討するというのが、具体的にどういことなのか伺いたい

また、第二三か年プランにこれからの子

傍聴者の状況

区分	7~9月計	16年累計
本会議	56人	287人
委員会	6人	18人
合計	62人	305人

一般質問と答弁などをケーブルテレビで放映

内容 / 1回目の質問と答弁(各々15分)、提案理由の説明。
時刻 / 定例会ごとに異なります。

委員会の動き

- 総務企画画消防常任委員会
9/10 付託案件審査 陳情一件
10/13~15 行政視察 埼玉県志木市・宮城県多賀城市・静岡県熱海市
- 経済環境常任委員会
9/10 付託案件審査 議案一件
10/13~15 行政視察 大阪府貝塚市・和歌山県新宮市
- 教育市民福祉常任委員会
10/27~29 行政視察 宮城県気仙沼市・岩手県一関市
- 土木都市水道常任委員会
9/13 付託案件審査 請願件及び陳情三件
10/13~15 行政視察 北海道釧路市・苫小牧市
- 議会運営委員会
8/31 9月定例会議事運営について
業務核都市拠点地区対策特別委員会
8/25 みなと木更津再生構想案(について)他
合併調査特別委員会
10/20~22 行政視察 長野県千曲市・長野市
決算審査特別委員会
9/14~16 付託案件審査 議案一件

意見書の提出

今定例会で議員より提案され可決された発議案2件に基づき、下記の意見書を政府及び関係機関に提出しました。



地方分権推進のための「国庫補助負担金改革案」の実現を求める意見書

国においては、三位一体の改革の全体像を早期に明示するとともに、地方六団体が取りまとめた今回の改革案と我々地方公共団体の思いを真摯に受止められ、以下の前提条件を十分踏まえ、その早期実現を強く求めるものである。

記

- (1) 国と地方の協議機関の設置
地方の意見が確実に反映することを担保とするため、国と地方六団体との協議機関を設置することをこの改革の前提条件とする。
 - (2) 税源移譲との一体的実施
今回の国庫補助負担金改革のみを優先させることなく、これに伴う税源移譲、地方交付税措置を一体的、同時に実施すること。
 - (3) 確実な税源移譲
今回の国庫補助負担金改革は、確実に税源移譲が担保される改革とすること。
 - (4) 地方交付税による確実な財政措置
税源移譲額が国庫補助負担金廃止に伴い財源措置すべき額に満たない地方公共団体については、地方交付税により確実な財源措置を行うこと。
また、地方交付税の財源調整、財源保障の両機能を強化するとともに、地方財政全体及び個々の地方公共団体に係る地方交付税の所要額を必ず確保すること。
 - (5) 施設整備事業に対する財政措置
廃棄物処理施設、社会福祉施設等は、臨時的かつ巨額の財政負担となる事業であることから、各地方公共団体の財政規模も考慮しつつ、地方債と地方交付税措置の組合せにより万全の財政措置を講じること。
 - (6) 負担転嫁の排除
税源移譲を伴わない国庫補助負担金の廃止、生活保護費負担金等の補助負担率の切下げ、単なる地方交付税の削減等、地方への一方的な負担転嫁は絶対に認められないこと。
 - (7) 新たな類似補助金の創設禁止
国庫補助負担金改革の意義を損ねる類似の目的・内容を有する新たな国庫補助負担金等の創設は認められないものであること。
 - (8) 地方財政計画作成に当たっての地方公共団体の意見の反映
地方財政対策、地方財政計画の作成に当たっては、的確かつ迅速に必要な情報提供を行うとともに、地方公共団体の意見を反映させる場を設けること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成16年9月27日

千葉県木更津市議会

地球温暖化防止のための森林吸収源対策の確実な推進を求める意見書

森林は、木材の生産、災害の防止、良質な水の安定的な供給など、多面的な機能を有し、私たちが生活していくことのできる環境を守る上で、重要な役割を果たしている。

特に、近年、地球的規模で叫ばれている温暖化問題を解決する上で、その主要な原因である二酸化炭素の吸収源としての役割が期待されている。

京都議定書では、我が国の温室効果ガス削減目標6%のうち、3.9%を森林による吸収量で確保することとしていることから、削減約束の達成には適切な森林整備が不可欠なものとなっている。

しかしながら、我が国の森林整備を担う林業は、国産材需要の減少を要因とする木材価格の低迷等により採算性が大幅に悪化している。この結果、我が国の森林は、間伐などの必要な手入れや伐採跡地での植林が行われず、このままでは吸収量が確保できなくなるばかりか、森林のもつ多面的機能が大幅に減退する恐れがある。

このため、森林整備に必要な財源を確保し、併せて国産材の利用を推進することなどの森林吸収源対策を着実に進めていくことが極めて重要で、これは、林業の活性化を通じて、山村地域の振興にもつながるものである。

よって、国においては、森林整備の諸対策を一層充実させ、森林のもつ多面的機能を高めることとあわせ、温暖化対策税の創設など、森林整備を推進するための必要な財源を確保し、地球温暖化防止のための森林吸収源対策の確実な推進を図られるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成16年9月27日

千葉県木更津市議会

に関する請願書(陳情書)

請願(陳情)内容〔理由および要望事項〕

平成 年 月 日

請願(陳情)者 住所 _____
 氏名(記名押印) _____
 連絡先電話番号 _____

紹介議員 氏名(署名または記名押印) _____
 紹介議員は陳情では必要ありません

木更津市議会議長 様

請願と陳情の提出方法

どなたでも、市政についての要望や意見を、請願書・陳情書として市議会に提出することができます。

請願は、1人以上の議員の紹介(署名または記名押印)が必要ですが、陳情は必要ありません。

請願書・陳情書が提出されますと、所管の委員会に付託し審査されます。付託された委員会において、内容が妥当でその実現を図ることが必要と認められるものは「採択」、要望に沿いがたいものは「不採択」などの結論を出し、本会議の最終日に報告、議決を受けます。

また、採択された請願・陳情については、必要があれば市長または関係機関にその結果を送付します。

なお、結論が出ずに、次の会議で再び審査するものは、「継続審査」となります。

請願書・陳情書は、定例会のおおむね1週間前に開催される議会運営委員会の前日までに受理されたものを、その定例会で取り扱うこととしています。

様式は特に定められていませんが、左の例を参考にしてください。

議案などの概要

市長提出議案

番号	件名	本会議の結果	
市長提出議案			
議案第54号	専決処分の承認を求めることについて	原案承認	全会一致
議案第55号	平成16年度木更津市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議案第56号	平成16年度木更津市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議案第57号	平成16年度木更津市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議案第58号	平成16年度木更津市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議案第59号	平成15年度木更津市歳入歳出決算の認定について	原案認定	賛成多数
議案第60号	木更津市墓地等の経営の許可等に関する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第61号	手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第62号	木更津市金田駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第63号	字の区域及び名称の変更について	原案可決	全会一致
議案第64号	平成16年度木更津市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議案第65号	平成15年度木更津市水道事業決算の認定について	原案認定	賛成多数
議案第66号	木更津市教育委員会委員の任命について	原案同意	全会一致
議案第67号	木更津市教育委員会委員の任命について	原案同意	全会一致
議案第68号	財産(土地)の処分について	原案可決	賛成多数
議員発議案			
発議案第8号	地方分権推進のための「国庫補助負担金改革案」の実現を求める意見書について	原案可決	全会一致
発議案第9号	地球温暖化防止のための森林吸収源対策の確実な推進を求める意見書	原案可決	全会一致
請願・陳情			
請願第4号	都市計画道路中野畑沢線桜ヶ丘地区の整備に関する請願書	採 択	賛成多数
陳情第5号	郵政事業の民営化反対に関する陳情書	継続審査	賛成多数
陳情第6号	建築・開発指導の適正化に関する陳情書	不採 択	賛成少数
陳情第7号	市道整備に関する陳情書	不採 択	賛成少数
陳情第8号	雨水流出抑制に関する陳情書	不採 択	賛成少数

議案第54号
下水道高資本費対策
借換債の制度を活用
し、既往債の借り換え
を行うことについて、予
算措置が必要となり急
施を要したため専決処
分したので議会に報告
し、承認を求めようと
するものです。
議案第55号～第
58号・第64号
いずれも補正予算に
関する議案で、一般会
計予算と特別会計予算

議案第59号・第
65号
一般会計をはじめ、
各特別会計(七会計)、
水道事業会計の平成十
五年度決算について、
議会の認定を受けよう
とするものです。
議案第60号
墓地、埋葬等に関する

法律の経営の許可等
に係る事前手続及び墓
地、納骨堂又は火葬場
の基準その他同法の施
行に關し必要な事項を
定める条例を制定しよ
うとするものです。
議案第61号
所得税法の一部を改
正する法律による租税
特別措置法の一部改正
に伴い、関係条文の整
備をしようとするもの
です。
議案第62号
木更津市金田駐車場
を増設するため、関係
条文の整備をしよう
とするものです。
議案第63号
木更津市烏田特定地

区画整理事業を施行し
た結果、字の区域及び
名称を変更する必要が
生じたので、議会の議
決を得ようとするもの
です。
議案第66号
木更津市教育委員会
委員西村堯氏の任期満
了に伴い、後任の委員
に初谷幹夫氏(木更津
市若葉町十三 四二)
を任命しようとするも
のです。
議案第67号
木更津市教育委員会
委員橋田昭雄氏の任期
満了に伴い、後任の委
員に石井英美氏(木更
津市真舟五 二十 十
二)を任命しようとする

るものです。
議案第68号
市の保有する普通財
産(土地)を処分する
ことについて、議会の
議決に付すべき契約及
び財産の取得又は処分
に関する条例の規定に
より、議会の議決を得
ようとするものです。
議員発議案
地方分権の理念に基
づく行政改革を推進
するための「国庫補助
負担金等に関する改革
案」の実現を求める意
見書を政府及び関係機
関に提出しようとする

るものです。
発議案第9号
地球温暖化防止のた
め、森林整備に必要な
財源を確保し、森林吸
収源対策の確実な推進
を図ることを求める意
見書を政府及び関係機
関に提出しようとする
ものです。
請願・陳情
請願第4号
都市計画道路中野畑
沢線に關し、桜ヶ丘地
区での早期整備の実現
を求めるものです。
請願者：桜井町内会連
合会・会長 草刈 一
之 他

陳情第5号
郵政事業について、
全国均一のサービスが
困難になるような経済
性のみを考慮した民営
化に反対し、国に対し
て意見書を提出するこ
とを求めるものです。
陳情者：木更津市連合
区長会・会長 齊藤
三郎 他
陳情第6号
宅地開発事業に係る
建築・開発指導等に關
し、市が新たな規則・
基準などを策定し適性
化を図られるようにす
ることを求めるもので
す。
陳情者：岩崎 保
陳情第7号
宅地開発事業に伴う
市道整備に關し、必要
な予算措置や条例の策
定を行い、管理体制を
確立するよう求めるも
のものです。
陳情者：陳情第6号と
同じ
陳情第8号
宅地開発事業に關し
て、雨水と生活排水の
流出基準を策定するこ
と、また、水害防止と
自然環境保全のため、
宅地内の雨水浸透施設
の設置基準等を策定す
るよう求めるもので
す。
陳情者：陳情第6号と
同じ

次の定例会は、11月30日(火)に開催される予定です。

議会を傍聴してみませんか
受付で住所・氏名を記入するだけで簡単に傍聴できます。(委員会の傍聴は、委員長の許可が必要です。)

会議録の閲覧について

平成16年9月会議録は、市役所(2階)行政資料室、最寄りの公民館・図書館などで12月1日(水)頃から閲覧することができます。

インターネットによる会議録の検索・閲覧について

市議会ホームページ内の「会議録の検索と閲覧」で、本会議および委員会の会議録をご覧いただけます。

URL <http://www.city.kisarazu.chiba.jp/gikai/>(平成16年9月会議録は12月上旬公開の予定です。)

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください



会議録の検索と閲覧 トップ画面

